

2018.12.15
滋賀県サッカーカンファレンス
TSG報告



TSGとは



TSGとは、
Technical Study Group
(テクニカル・スタディ・グループ)

FIFAで1965年に設立され、1966年のFIFA主催の大会から実働を開始し、サッカーの変化の動向を分析し、トレーニングから判定まで、サッカーの技術・戦術的向上をサポートするグループの名称

JFAでは1998年のW杯仏大会、2002年W杯日韓大会から活動を本格化し、現在ではA代表のみならず、アンダーカテゴリーや女子の大会、世界大会ばかりでなく、アジアでの大会、ユース各年代の国内大会においても実施

滋賀県TSGの目的

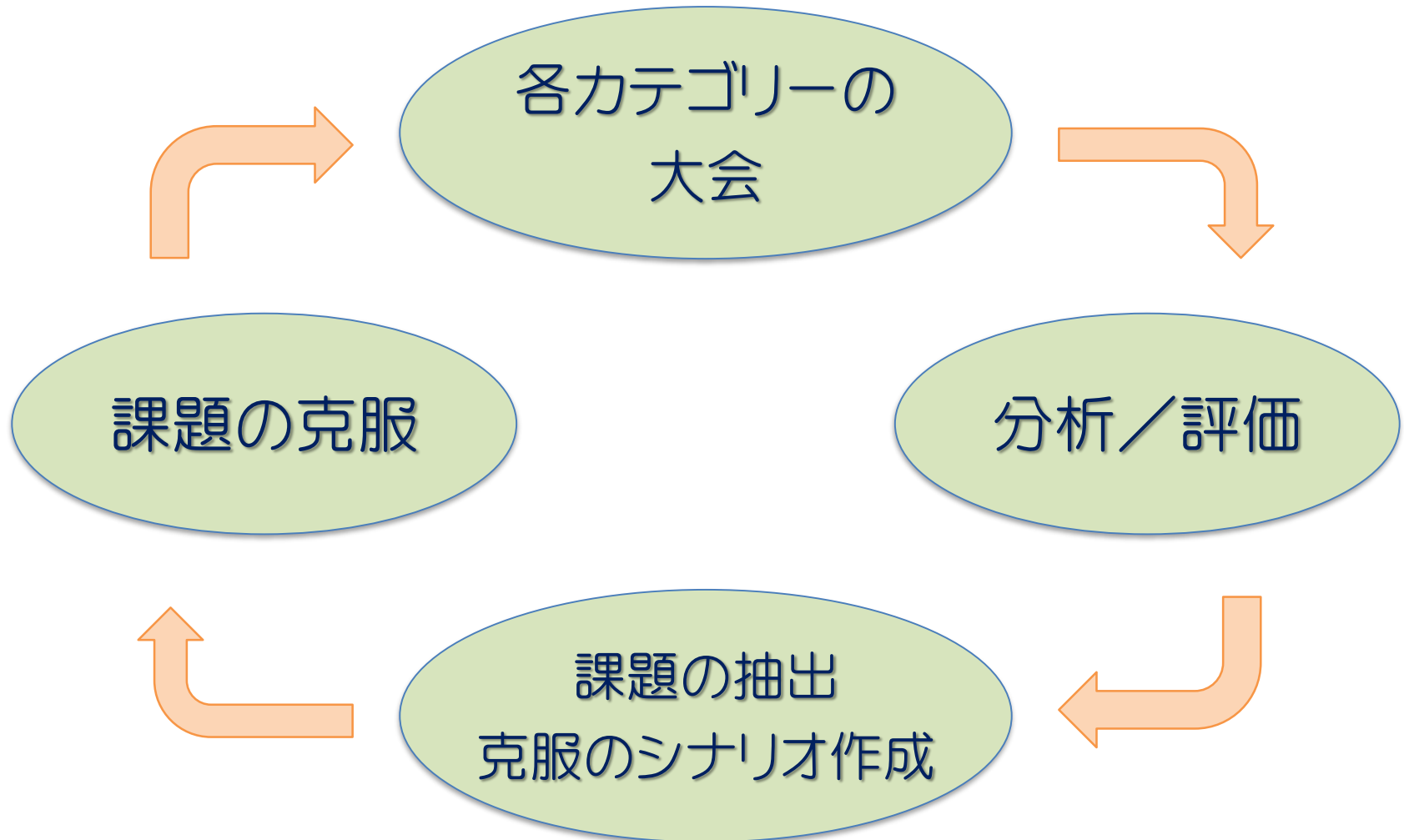


- 現代サッカーのトレンドを知る
 - ・同じベクトルの共有

- 滋賀県の立ち位置の確認(各年代)
成果と課題の抽出
 - ・何ができて、何ができていないか
 - ・さらに良くするために何が必要か

- 今後の示唆

TSGとは



活動報告(1)



日程		大会名	場所	カテゴリー	備考
2017.	12	京都招待サッカー大会	太陽が丘、他	U14/U15	トレセン・ 地区選抜
2018.	1	ガンバカップ	OFA万博球技場	U13	トレセン・ J下部
	4-7	U16関西トレセンリーグ (前期)	J-Green堺	U16	トレセン
	5-1	U14関西トレセンリーグ	J-Green堺、他	U14	トレセン・ J下部
	5	クラブユース滋賀県予選	ビックレイク	U15	県内クラブ
	5	中体連春季総体	湖南市民G	U15	県内中体連
	6	高体連春季総体	布引運動公園	U18	県内高体連
	6	近畿大会(高体連)	J-Green堺	U18	関西高体連
	6	U12関西トレセンリーグ	J-Green堺	U12	トレセン

活動報告(2)



日程		大会名	場所	カテゴリー	備考
2018.	8	滋賀招待サッカー大会	ビックレイク、他	U13/U14	トレセン・クラブ・中体連
	8	全国高校総体 (三重県開催)	鈴鹿スポーツG、他	U18	全国大会 (高体連)
	8	国体近畿ブロック予選 (ミ二国)	上富田スポーツセンター	U16	トレセン
	10	福井国体 (滋賀出場なし)	テクノポート福井、他	U16	全国大会 (トレセン)
	10	高体連秋季総体 (女子決勝)	ビックレイク	U18女子	県内女子
	11	高校サッカー選手権予選 (滋賀大会)	布引運動公園	U18	県内高体連
	11	高校サッカー選手権予選 (静岡県大会準決勝)	草薙総合運動場	U18	県外視察
	12	京都招待サッカー大会	太陽が丘、他	U14/U15	トレセン
2019	1	ガンバカップ	J-Green堺	U13	トレセン・J下部

作成したテクニカルレポート(1)



時期		名称	カテゴリー
2017.	12	京都招待サッカー大会 (滋賀の成果と課題)	U15トレセン
2018.	1	ガンバカップ (滋賀の成果と課題)	U13トレセン
	1	ガンバカップ (Jチームのプレーから)	U13J下部
	2	2017.U14関西トレセンリーグ 第5節(振り返り)	U14トレセン
	5	2018.U14関西トレセンリーグ 第1節(課題の抽出)	U14トレセン
	5	2018.U16関西トレセンリーグ 第2節(課題の抽出)	U16トレセン
	5	クラブユース滋賀県予選 (プレー分析)	U15クラブ
	5	中体連春季総体 (プレー分析)	U15中体連

作成したテクニカルレポート(2)



時期		名称	カテゴリー
2018.	6	2018.U12関西トレセンリーグ (滋賀のプレー分析)	U12トレセン
	6	U14関西トレセンリーグ 第2節(プレー分析)vsセレッソ、サンガ	U14トレセン
	6	高体連春季総体滋賀県予選 (プレー分析)	U18高体連
	8	滋賀招待サッカー大会 (U13のプレー分析)	U13トレセン
	8	滋賀招待サッカー大会 (U14のプレー分析と大会分析)	U14トレセン
	8	全国高校総体 (プレー分析①組織)	U18高体連 (全国大会)
	8	全国高校総体 (プレー分析②個)	U18高体連 (全国大会)
	8	国体近畿ブロック予選(ミ二国) (滋賀の戦い)	U16トレセン

作成したテクニカルレポート(3)



時期		名称	カテゴリー
2018.	8	国体近畿ブロック予選(ミニ国) (J府県のプレー分析)	U16トレセン
	10	福井国体 (プレー分析)	U16トレセン (全国大会)
	10	高体連秋季総体・女子決勝 (プレー分析)	U18高体連女子
	11	選手権予選・滋賀県予選 (プレー分析)	U18高体連
	11	選手権予選・静岡県予選 (プレー分析)	U18高体連

過去のTSGとしての着眼点

2015.

『守備』の強化

2016.

守備のさらなる強化
素早い攻守の切り替え
攻撃の強化

2017-2018.

6つの観点からプレー分析

- ①ポゼッション
- ②ビルドアップ
- ③前線の崩し
- ④フィニッシュ
- ⑤中盤の守備
- ⑥最終ラインの守備

2019.

プレー分析



攻撃の成果

- 他府県の選抜やトレセンと滋賀をみた場合
- 過去の滋賀との比較から
 - * 県内大会では一概に言い切れない

- ◆ ゴールへ向かう姿勢が高くなってきた
- ◆ ボールを保持して、ゴールに結びつける場面の増加
- ◆ ドリブルやコンビネーションでの突破が多く見られる
- ◆ 局面を打開できるサイドアタッカーの存在
- ◆ セカンドボールを拾う意識の高さ
- ◆ シュートの意識は高まってきた

プレー分析



攻撃の課題

関西や全国の技術・戦術的分析から

- ◆ 動きながらのパス、コントロールのさらなる質の追求
- ◆ 状況に応じたパスを出せるテクニック
- ◆ ターンのテクニック(前を向く)
- ◆ タイミングを合わせる
- ◆ ゴールを目指するためにポジションを取り続ける(関わり続ける)
- ◆ アタッキングサードでの崩しの質
- ◆ シュート精度の追求

プレー分析



守備の成果

- 他府県の選抜やトレセンと滋賀をみた場合
- 過去の滋賀との比較から
 - * 県内大会では一概に言い切れない

- ◆ チームとしても個人としても前線からボールを奪いに行く意識
- ◆ 複数で連続して奪いに行く場面が多く見られた
- ◆ 球際でのボールの奪い合い、競り合いで強さや激しさも見られた
- ◆ ゴール前で粘り強く守る

プレー分析



守備の課題

関西や全国の技術・戦術的分析から

- ◆ 個でボールを奪うテクニック
- ◆ エリア付近でのファールは避けたい
- ◆ アプローチ(間合い/シュートブロック)
- ◆ 意図的に奪う
- ◆ 縦パスとロングボールに対する守備
- ◆ クロスに対する守備
- ◆ 正しいポジションの理解とそのポジションを取り続ける習慣
- ◆ 守備の個人戦術を理解、向上させる

プレー分析



切り替え

ボールに近い選手は意識しているものの、ボールから遠くなるにつれて反応が遅れたり、関わりを持てていない



常に全員がアラートな状態で、守備では隙を作らず、攻撃では隙を突ける意識を持つ

セットプレーの守備

判断の悪さから無謀なチャージでFKを与えたり、クリアを簡単にCKにしてしまうことでピンチを招く



セットプレーを簡単に与えないことも大切な要素

テクニカルレポート(映像)



滋賀.攻撃の成果

ポゼッション

滋賀.攻撃の課題

ビルドアップ

攻撃のプレーモデル

前線の崩し

攻守の提示前に

フィニッシュ

2019.攻撃の提示

滋賀.守備の成果

中盤の守備

2019.守備の提示

滋賀.守備の課題

最終ラインの守備

守備のプレーモデル

攻守の切り替え

2019年に向けて



攻 撃

- 攻撃方向を意識した個のテクニック
 - ・縦パス
 - ・前を向く
- 選手の関わりを増やし選択肢を持ってゴールを目指す

2019年に向けて



守 備

- ファールせずにボールを奪う個のテクニック
- 選手の関わりを増やし意図的にボールを奪う

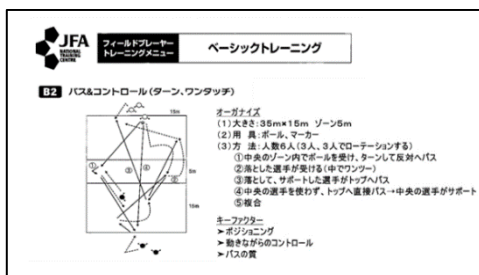
2019年に向けて



トレーニング



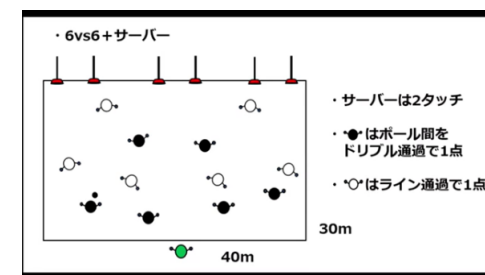
JFASQUAREより参考に



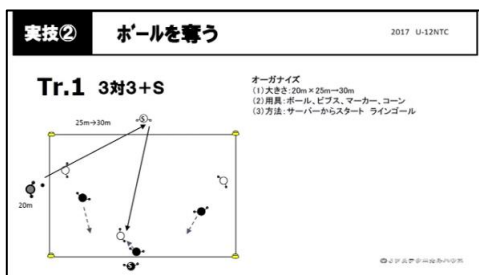
(ターン)



(縦パス)



(ボールを失わない)



(ボールを奪う)



(意図的に奪う)

『How to』
が大事！

2019年に向けて



我々指導者が、
本気で日常を変えていく努力を
これまで以上に！

